

環境・エネルギー分野

研究領域

「地球規模の環境課題の解決に資する研究」

採択年度	2017年	研究期間	5年間
研究課題名	ベトナムにおける建設廃棄物の適正管理と建廃リサイクル資材を活用した環境浄化およびインフラ整備技術の開発		
研究代表機関	埼玉大学大学院理工学研究科		
相手国	ベトナム社会主義共和国	主要相手国 研究機関	ベトナム国立建設大学
研究課題の概要			
<p>本研究は、ベトナムにおける建設廃棄物のリサイクルを積極的に推進するために、建設廃棄物の各種取扱いガイドラインや建設廃棄物から製造されるリサイクル資材の品質基準を整備し、それらのリサイクル資材の技術開発を進めることを目的とする。さらに、建廃リサイクルを推進するための戦略的ビジネスモデルを提案し、現地での試験的事業によりその有効性および現地定着可能性を検証する。技術開発では、リサイクル資材を活用した水質浄化技術（油汚染水、重金属類汚染水）と保水性強化型の透水性路盤技術の開発を行い、野外実験でその有効性を検証する。本開発技術やビジネスモデルが実際の事業に適用されることを通じて、本活動がベトナム国家戦略の2025年数値目標である建廃リサイクル率60%達成に貢献することを目指す。</p>			